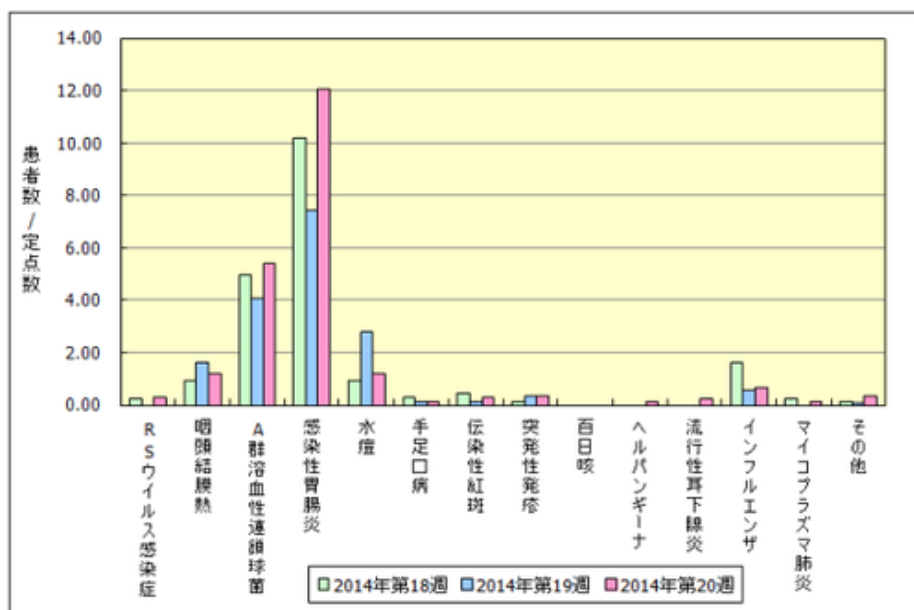


## 第20週(5月12日～5月18日)の集計結果

### コメント

#### 【今週の傾向】

○感染性胃腸炎が定点あたり12.1と高く、特に中央北部に多くみられています。  
 予防のポイントはこまめな手洗いと、嘔吐物やふん便は次亜塩素酸ナトリウムを使用して適切に処理しましょう。特に保育施設や高齢者施設では、集団感染になりやすいので注意しましょう。



第20週疾患毎発生状況グラフ

	2014年第15週	2014年第16週	2014年第17週	2014年第18週	2014年第19週	2014年第20週	中央北部	西部	東南部	みずみ野
RSウイルス感染症	1→	1→	0↓	3↑	0↓	4↑	3	0	1	0
咽頭結膜熱	4↓	9↑	13↑	12↓	23↑	17↓	0	9	2	6
A群溶血性連鎖球菌	52↑	80↑	69↓	65↓	57↓	76↑	18	28	14	16
感染性胃腸炎	99↑	131↑	150↑	133↓	104↓	169↑	67	35	42	25
水痘	20↑	11↓	26↑	12↓	39↑	17↓	10	3	4	0
手足口病	3↑	0↓	3↑	4↑	2↓	2→	1	0	1	0
伝染性紅斑	7↑	2↓	6↑	6→	2↓	4↑	1	0	2	1
突発性発疹	10↑	15↑	10↓	2↓	5↑	5→	4	0	0	1
百日咳	0→	0→	0→	0→	0→	0→	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0→	0→	1↑	0↓	0→	2↑	1	0	1	0
流行性耳下腺炎	1↑	2↑	0↓	0→	0→	3↑	0	1	0	2
インフルエンザ	37↓	62↑	34↓	21↓	8↓	9↑	2	7	0	0
マイコプラズマ肺炎	1↑	0↓	0→	3↑	0↓	2↑	1	0	0	1
その他	0↓	1↑	3↑	2↓	1↓	5↑	0	0	5	0

第20週疾患毎発生状況表

第20週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	0	1	19	1	0	0	1	0	0	0	2	0	2
1歳	2	3	1	20	2	0	0	4	0	0	0	0	0	1
2歳	0	7	2	23	4	0	0	0	0	1	0	1	0	1
3歳	0	4	3	20	3	1	2	0	0	0	0	0	0	1
4歳	1	0	12	12	5	0	1	0	0	0	1	0	0	0
5歳	0	2	13	10	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0
6歳	0	1	11	11	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0
7歳	0	0	5	9	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
8歳	0	0	11	9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
9歳	0	0	7	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	8	18	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
10～12歳												1		
13～14歳												2		
15～19歳	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
合計	4	17	76	169	17	2	4	5	0	2	3	9	2	5

第20週年齢別発生状況表

#### 地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野  
由井事務所